

観光地経営事始め

観光振興団体が
取り組む

戦略策定

市場データ活用

情報発信

注目事例紹介

主催／（一社）愛知県観光協会

運営協力／愛知県振興部観光局観光振興課

経験も勘も思い切りも、観光地経営に欠かせないものですが、これからは地域の実情に合わせた「戦略策定」や「マーケットデータの取得・活用」、さらにはSNSを活用した情報発信も大切です。このセミナーでは、日本各地で先進的な取組を行っている3つの観光振興団体の方にお越しいただき、その取組の内容について、発表していただきます。新しい観光地経営に関心がある方は、ぜひご参加ください。

こんな方におすすめです！

観光資源が少ないわが町では、どのような観光戦略を立てるべき？

市町村
観光担当

マーケットデータって、どうやって取得するの？どう活用するの？

観光関連
事業者

情報発信において、どのようにSNSを活用すればいいんだろう？

地域
観光協会

第1回 2018年11月9日(金) 13:30～17:00 ウィンクあいち18階セミナールーム

自分の地域に適した観光戦略とは？

岩手県釜石市では、「釜石は観光地ではない」という認識のもと、観光戦略のターゲットングを実施。本年5月には、観光地域づくりを推進する新会社「かまいしDMC」を設立しました。「観光地ではない釜石」がどのような戦略で交流人口の拡大を図ろうとしているのか、お話ししていただきます。

株式会社かまいしDMC 取締役事業部長
河東 英宣 氏

『地球の歩き方』を発行する(株)ダイヤモンド・ビッグ社を経て、(株)パソナグループ入社。New Value Creation Fund投資政策委員会事務局で地方創生事業に取り組み。2018年4月(株)かまいしDMC設立に参加。早稲田大トランスナショナルHR研究所招聘研究員。

マーケットデータ～どう取得？どう生かす？

下呂市および下呂温泉観光協会では、市内の各宿泊施設やOTA（オンライン旅行会社）から宿泊データの提供を受け、プロモーション施策の立案に活かしています。具体的に、どのようにデータを取得し、どのように活かしているのか、お話ししていただきます。

一般社団法人下呂温泉観光協会 会長
瀧 康洋 氏

岐阜県・下呂温泉を代表する宿「水明館」の代表取締役社長。PATA（アジア太平洋観光協会）理事、下呂商工会理事などを歴任。2014年より、下呂温泉観光協会会長や岐阜県観光連盟副会長を務める。

第2回 2018年12月18日(火) 13:30～17:00 ウィンクあいち18階セミナールーム

イマドキの観光地情報の発信スタイル

小笠原村観光局では、保有する観光情報を一方的に紹介するウェブサイト展開を一新。口コミによる情報拡散を狙った『みんなで創るOgasawara』という新たなコンセプトのもと、自社サイト内にてユーザー投稿型コンテンツを積極的に展開。従来の観光情報の発信スタイルとは一線を画す手法とその効果について、お話ししていただきます。

小笠原村観光局 事務局長
根岸 康弘 氏

東京都出身。観光で訪れた小笠原の魅力に魅せられ2005年に移住して以来、一貫して小笠原の観光振興に従事。現地観光協会を経て、現在は本土側に設立した小笠原村観光局でセールス・PR活動に従事している。



コーディネーター

日本旅行総研
桂 武弘 氏

日本旅行「赤い風船」のプロモーション・宣伝担当、JR西日本ジパング倶楽部会員向け旅行商品の企画担当などを経て、現在、新規事業室地域コンサルティングチームにて地域活性化を担当。MBA（経営学修士）。



【交通のご案内】

- ・JR名古屋駅桜通り口から徒歩約5分
- ・ユニモール地下街5番出口から徒歩約2分

【開場】

各回とも、13：15より開場します。

＊1階ロビーに案内が表示されませんが、直接、18階へお越しください。

定員 40名

受講料無料

第1回 11月 2日(金)締切

第2回 12月11日(火)締切

参加申込書
(観光地経営事始め)

参 加 内 容 (希望する□にチェック)	☐ 第1回と第2回 ☐ 第1回のみ ☐ 第2回のみ	
フ リ ガ ナ		
氏 名		
会 社 ・ 団 体 名		
所 属 ・ 役 職	所 属	役 職
連 絡 先	電 話	
	メー ル	

【お申込み・お問い合わせ先】

(一社) 愛知県観光協会 企画・広報事業部

FAX / 052-485-4919

電話／052-581-5788

メール/jouhou@a-kanko.biz-web.jp

担当／長瀬、宮道